

林野庁 近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

カワウ夜間追放作戦の決行 ～伊崎国有林(滋賀県近江八幡市)におけるカワウ対策～

琵琶湖に面した伊崎国有林は、滋賀県におけるカワウの2大コロニーの一つとなっています。2月25日開催の「平成19年度カワウワーキンググループ会合」において、学識経験者等から、滋賀県の平成20年度銃器駆除休止に伴う緊急避難的な対策として、営巣開始時期(2～3月頃)における「ねぐら」での夜間追い払いは大変有効であるとの提言を受け、3月21日(金)、伊崎国有林において、近畿中国森林管理局、滋賀森林管理署、箕面森林環境保全ふれあいセンターの職員6名が、18時20分頃からサーチライトを使ってカワウの追い払いを行いました。カワウのねぐら2箇所樹上のカワウに一斉に光をあてたところ約50羽が飛び去りました。

検証のため、3月28日及び31日に追い払いを行った箇所のカワウの状況を確認したところ、2箇所のうち1箇所については営巣は見られませんが、1箇所は既に抱卵が始まっており、営巣が確認されました。

今後は、学識経験者の意見等を聴いたうえで対応を決めることとしています。



新聞記事の一部

有識者から、センターの活動に質問や意見！ ～当センター運営推進懇談会を開催～



3月11日(火)、当センターの効率的な運営を推進するため、NPO法人地球緑化センターの金井氏、毎日新聞社の前田氏及び京都教育大学の山下氏を委員として、平成19年度第2回懇談会を開催しました。

委員から、森林環境教育セミナーについて、「実施地域を拡げていく考えはないのか」、子どもを対象とした森林環境教育について、「実施にあたっては、対象者がその時に学校で何を学んでいるかということを確認することが大切」、森林環境教育優良事例集の作成について、「目的、対象を明確にすることが必要」、グループ対抗里山デジカメ選手権について、「募集の際の広報についてもう少し工夫すべき」などの質問や意見等がありました。

これらの貴重な意見等を今後のセンターの活動に反映させていきたいと考えています。

大人を対象とした森林環境教育プログラム固まる！ ～森林環境教育プログラム等検討委員会終了～

3月3日(月)、森林環境教育プログラム等検討委員会を開催し、大人を対象とした森林環境教育プログラム冊子(案)について検討を行い、構成の一部変更及び内容を一部修正の上、印刷の運びとなりました。平成18年度に作成した子ども向けプログラムに続いて、大人向けプログラムの内容が固まったことから、平成17年度から3か年にわたり行ってきた森林環境教育プログラムの検討を終了しました。



「箕面体験学習の森」の整備方針を検討 ～第2回検討委員会を開催～

3月13日(木)、第2回「箕面体験学習の森」整備事業検討委員会を近畿中国森林管理局において開催し、整備方針(案)と今後の事業計画について検討を行いました。

箕面(大阪府箕面市)の地域性を踏まえた体験型フィールドを目的とした整備方針(案)に対して、「植栽樹種及び苗木育成への地元の協力体制」、「植栽後は、シカ及びイノシシ対策が必須」、「箕面体験学習の森の利活用を検討するための作業部会の設置が必要」などの意見が出ました。

これらの意見を踏まえ、整備方針作成部会で再度検討を行い、本年5月頃に整備方針を策定し、整備を開始する予定です。



平成20年度箕面森林環境保全ふれあいセンター活動計画(概要)

1 自然再生への取組

(1) 「箕面体験学習の森」整備事業

箕面国有林のエキスポ'90みのお記念の森一帯において、関係行政機関や森林ボランティア団体等と連携して、多様性豊かな里山の再生と森林環境教育のフィールドとして活用するための整備方針の作成及び具体的な整備の実施

(2) 自然再生推進モデル事業(大台ヶ原地域(大杉谷国有林))

ニホンジカによる森林被害が拡大している三重県の大杉谷国有林において、関係行政機関、NPO等と連携してニホンジカによる森林被害対策指針作成に着手

2 森林環境教育活動への支援

(1) 森林環境教育優良事例集の作成

近畿中国森林管理局管内を中心に、各府県や森林ボランティア団体が行っている森林環境教育手法や教材を収集整理し、専門家などの意見を聴いて優良事例集を作成

(2) 森林環境教育セミナー

教育関係機関や森林ボランティア団体等と連携し、小中学校の教員を対象として、森林環境教育セミナーを実施

(3) グループ対抗里山デジカメ選手権

里山の再生・整備活動や森林環境教育に主眼を置いて、学校、森林ボランティア、企業、家族などを対象として、「グループ対抗里山デジカメ選手権」を開催

3 森林ボランティア活動への支援

○ 森林ボランティアリーダー養成スクールフォローアップ事業

養成スクール修了生へのアンケート調査やこれまでの実施内容の検証等を行い、森林管理署等において参考となるようなモデルカリキュラムを作成

4 その他

○ 箕面森林環境保全ふれあいセンター運営推進懇談会

当センターの効果的、効率的な運営を図るため、学識経験者、教育関係者等による懇談会を開催



シロモジ(クスノキ科)の芽吹き

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター
TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>
〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

